

令和2年度 学校関係者評価及び改善策

(中間 **最終**)

広中央中学校区 校番 4 学校名 呉市立広中央中学校

評価項目	※評価	理由・意見
目標、指標の設定の適切さ d,e,g,h	A	<ul style="list-style-type: none"> ・中期経営目標を設定後、各年次の具体性の実現に向けての努力が校内一体となって行われていると思う。 ・目標が一貫してシンプルに統一されており、全教職員が生徒に対して「ワンチーム」となって、分かりやすい授業を目指して取り組む意欲にあふれている。指標もチェック機能を兼ね備えており、具体的な指導に反映されていると感じる。
目標達成のための方策の適切さ f	A	<ul style="list-style-type: none"> ・授業スタイル「めあて」「まとめ」「振り返り」の実践は、生徒にとって自己の学びを実感できるものとなっている。家庭学習の習慣化は難しい課題と思うが、生徒の小さな成功体験や達成感を評価してほしい。 ・毎年新生を迎えて、同様の課題を解決していくにあたって、積極性が感じられる。
自己評価の結果と分析の適切さ i,j,k,l	B	<ul style="list-style-type: none"> ・自己肯定感の育成については、柔軟に対応され、大いに評価に値すると思う。 ・教職員の時間外勤務については、役割をシェアしたり、タイムマネジメントを工夫しながら改善の道筋をつけてほしい。
今後の改善策(案)の適切さ m	A	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習について生徒自らが「将来に向けた意義」として考えられるよう、保護者と教師が一体となって機会を捉えて指導してほしい。そのためには、基礎的なことを繰り返し自己肯定感を大切にしながら生徒、保護者、教職員が指導を通して成長につながることを体感してほしい。 ・学校を取り巻く環境が大きく変化する中で、ぶれない姿勢が生徒たちにも反映していると思う。
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・楽しみにしていた体育大会、文化活動発表会など主要行事が軒並み中止となる中で、生徒が自ら企画した球技大会は、困難な状況であってもポジティブに考えられることが生徒の生き生きとした表情から見て取れる。生徒の自主性を育てることもつながったと思う。授業中、集中している生徒の様子を見てすがすがしい気持ちになった。 ・コロナ禍で先が見えない中で、学校教育方針をぶれもなく、生徒、教職員が一丸となって進んでおり、感謝しています。これからも呉市の教育のため、よろしくお願いします。 ・「働き方改革」により時間配分が難しいと思いますが、生徒たちと向き合う時間はこれからも大事にしてほしいと思います。引き続ききめ細かい指導をお願いします。

※ 評価は、A(とても適切)、B(概ね適切)、C(あまり適切でない)、D(まったく適切でない)、N(分からない)

学校関係者評価を受けての今後の改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習について、各学年で設定している時間を確保していくため、具体的な学習の進め方を伝えたり、課題提示の工夫を行ったりしていく。また、家庭との連携をさらに強化していく。さらに、各学年ともに進路学習と関連させて家庭学習の重要性を指導していく。 ・生徒指導においては、生徒指導規程にそって、全教職員が組織的な指導を行っていけるよう、今後も生徒指導部を中心に取り組んでいく。 ・生徒の健康と安全確保のため、新型コロナウイルス感染症対策を徹底していく。また、コロナ禍においても行事の実施を工夫して行っていくことで、生徒の自己肯定感を高めていく。
--------------------	---